

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	利用者様に対しての礼儀・言葉遣いが乱雑にならないよう再度初心に戻り対応しなければならない。	利用者様、職員同士気持ちの良い挨拶・言動を心掛ける。 困ったら自然に助けたり助けられたり出来る職場をつくる。	職員同士持ちの良い挨拶・言葉を心がけ利用者様に心地良いと思っていただけるよう日々気を付ける。しっかり顔を見て笑顔で挨拶する。職員個々で対応態度を変えない。人の悪口を影で言わない。気になることは直接言う。職員全員の心がけて気持ち良い仕事をしよう。	12ヶ月
2	46	口腔ケアが不十分。	個々に合わせ適切な口腔ケアができ病気の予防ができる。口腔内の清潔が保てる。	・義歯は1回/Wポリデントする。 ・口腔ケアの方法は全職員で共有して、ケアを継続できるようにする。 ・物品はその人その人の使いやすいものを検討し、記録に残す。	12ヶ月
3	59	コロナ禍にて外出の機会も減り運動不足による筋力低下などもあり、転倒する人が出ている。それに伴い受診が必要な事例もある。	運動不足によるレベル低下を防ぐための工夫をする。	歩行運動や身体を動かすための時間を積極的につくっていく。また、折りを見て休息の時間を設ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。